

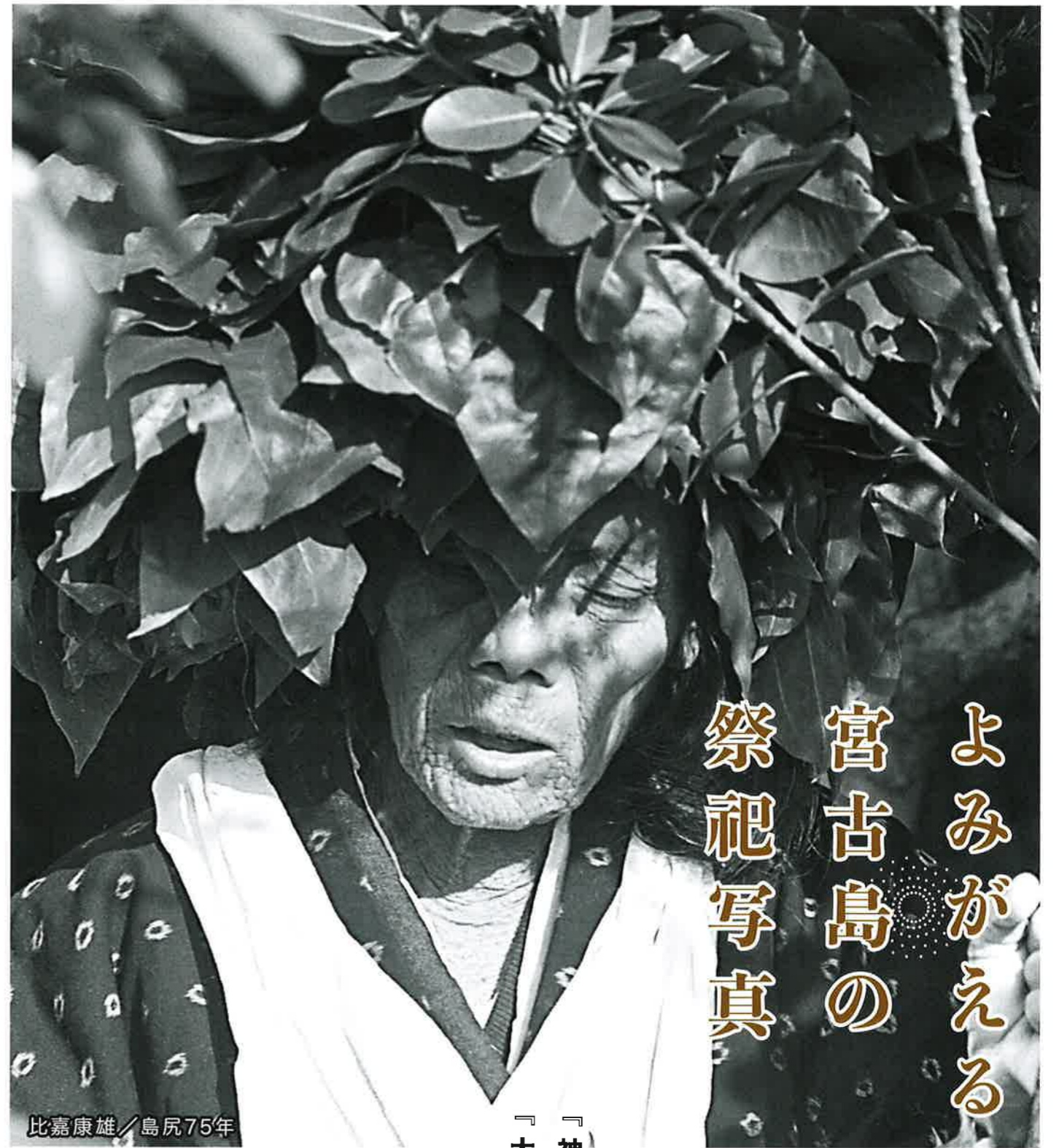


上井幸子/狩俣73年

主催/まぶいぐみ実行委員会
 共催/宮古島市教育委員会、「よみがえる宮古島の祭祀写真」沖縄・宮古展実行委員会
 後援/沖縄県教育委員会、浦添市教育委員会、沖縄県文化協会、宮古島市文化協会、宮古島郷土史研究会、沖縄タイムス社
 琉球新報社、琉球放送、沖縄テレビ、琉球朝日放送、NHK沖縄、宮古毎日新聞社、宮古新報社、宮古テレビ、エフエムみやこ
 協力/狩俣自治会、島尻自治会、大神自治会、池間添自治会、前里添自治会、池間自治会
 狩俣郷友会、島尻郷友会、大神郷友会、沖縄伊良部郷友会、池間郷友会
 支援/沖縄県、公益財団法人沖縄県文化振興会「祭祀を記録した写真による地域の精神文化創出に資する事業」
 まぶいぐみ実行委員会事務局: 沖縄市中央4-1-3-2F(ギャラリーラファイエット内)
 電話: 090-9782-6314(秋友)



上井幸子/佐良浜79年



比嘉康雄/島尻75年

よみがえる
 宮古島の
 祭祀写真

宮古展

2019年1月9日(水)~13日(日)
 宮古島市中央公民館

時間/10:00~17:00
 (最終日は15時終了)
 シンポジウム/12日(土)14:00から
 パネリスト: 下地和弘(宮古島市史編集室長)
 佐渡山政子(んきゃん塾主宰)、兼島朋子(元教員)
 比嘉豊光(コーディネーター)

「神々の古層」比嘉康雄
 「太古の系譜」上井幸子
 入場無料

浦添展

2018年11月2日(金)~7日(水)
 ※5日(月)休館
 浦添市美術館

時間/9:30~17:00
 (初日は15:00~19:00、最終日は16時終了)
 シンポジウム/4日(日)14:00から
 パネリスト: 安里英子(ライター)、赤嶺政信(琉球大学教授)
 後田多敏(神奈川大学准教授)
 比嘉豊光(コーディネーター)



比嘉康雄／池間75年



上井幸子／佐良浜76年



上井幸子／大神78年



上井幸子／狩俣73年

記録することの意味

祭祀は村落共同体の精神的よりどころであり、秘儀であった。しかし、今日、人々は移動し、世界に拡散している。祭りの精神は、形をかえて現代社会に反映されている。

ウヤガンや島々の主な祭祀が絶えて久しい。私たちは、あらためて、記録として残された遺産を見直したい。祭祀の精神を学びとり、共有することによって現代的に普遍化され、新しい時代の創造に寄与することができるのではないかと。とりわけ「生きること」が困難な時代には。

安里英子

「我内なる世界・宮古島の深層」上井幸子「太鼓の系譜」にふれて 沖縄タイムス8月10日より



比嘉康雄／佐良浜78年



比嘉康雄／島尻75年



比嘉康雄／狩俣74年

祭祀を記録すること何なのか、と常に考えさせられている私にとってはショックな出来事であった。もちろん当時、私だけが取材していたわけではなかったし、また、新任のアブンマが馴れないということもある、と一部の神職者から言われもしたが、とにかく私にできることは取材しないことだと決めた。以来、1989年まで祭祀の取材で狩俣を訪れることはなかった。

比嘉康雄
『神々の古層③ 遊行する祖霊神ウヤガン[宮古島]』より



上井幸子／島尻73年



上井幸子／佐良浜77年